

徳山ダム建設事業に関する報告

平成18年9月12日

独立行政法人水資源機構 中部支社

目 次

・ 徳山ダム建設事業の概要	1
・ 徳山ダム建設事業の経緯	4
・ 平成17年度第4回事業評価監視委員会(平成18年3月3日) 以降の主な経過	5
・ 事業費管理について	6
・ 試験湛水計画について	8

徳山ダム建設事業の概要

【徳山ダムの概要】

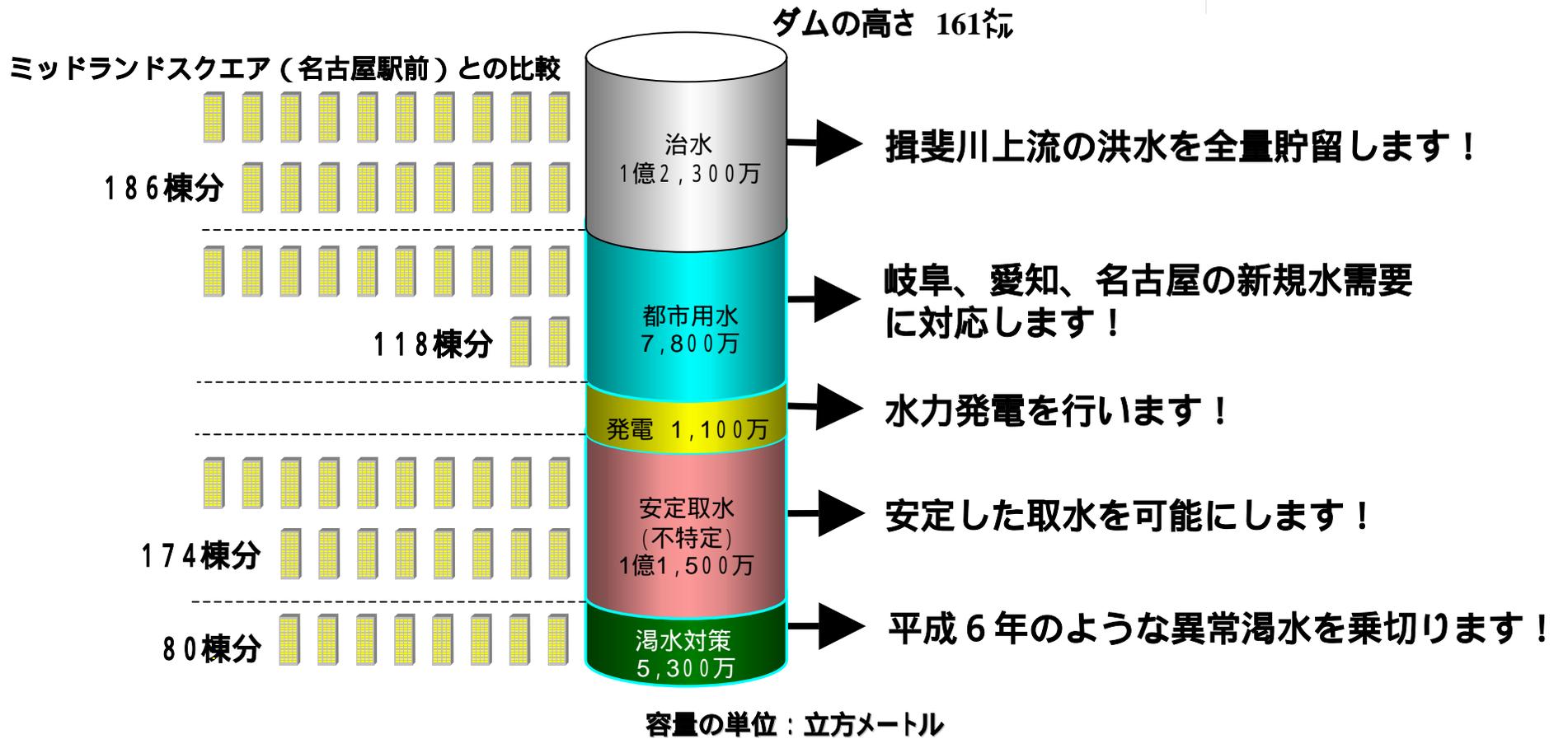
徳山ダムの総貯水容量 = 日本一の約6億6千万m³！浜名湖の約2倍！ミッドランドスクエア1000棟分！
 湖面積 = 約13 km²は諏訪湖とほぼ同じ



(完成予想図)

徳山ダム 諸元		
完成予定	平成19年度	
河川名	木曾川水系揖斐川	
位置	岐阜県揖斐郡	
流域面積	254.5km ²	
総貯水容量	660,000千m ³	
利水容量	(洪水期) 257,400千m ³ (非洪水期) 366,400千m ³	
目的	洪水調節	1,920m ³ /s 0m ³ /s
	河川環境の保全等 (異常湧水時の緊急 水の補給を含む)	緊急水毎秒20立方mを木曾 川等へ導水
	水道用水	4.50m ³ /s (岐阜県・愛知県・名古屋市)
	工業用水	2.10m ³ /s (岐阜県・名古屋市)
	発電	153,000kw (電源開発、中部電力)

【徳山ダムの役割】



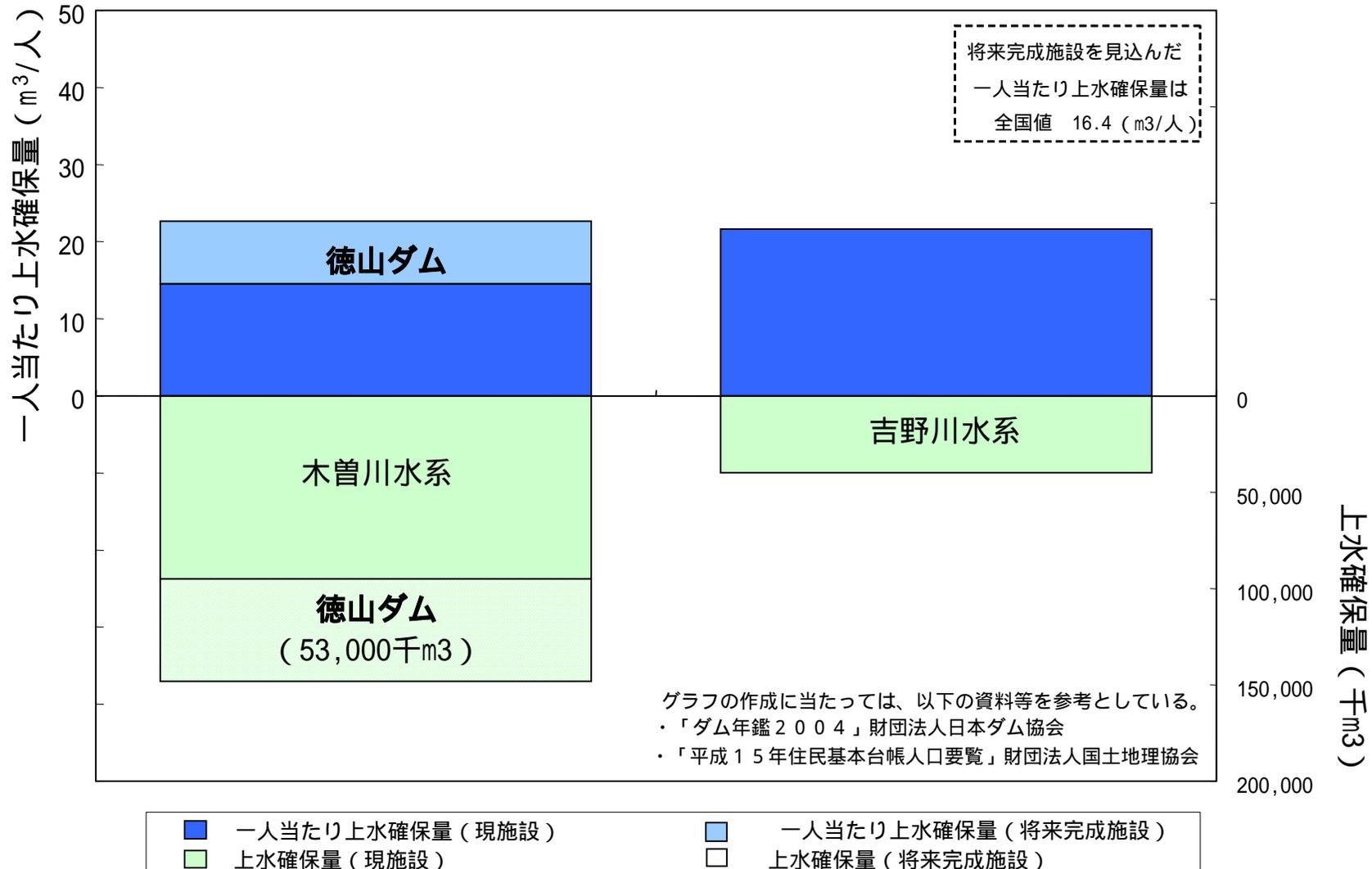
【 1 人あたり上水確保量 】

徳山ダムの完成で 1 人あたり上水確保量が吉野川水系に匹敵！

作成：独立行政法人水資源機構

平成 1 6 年 1 0 月現在

一人あたり上水確保量（上段）と上水確保量（下段）



徳山ダム建設事業の経緯

昭和32年12月	揖斐川上流域を電源開発促進法に基づく調査区域に指定
昭和46年4月	実施計画調査の開始
昭和51年9月	事業実施計画の認可
昭和58年11月	一般補償基準の受結調印
昭和61年3月	公共補償協定の締結
昭和62年4月	徳山村が藤橋村に廃置分合
平成元年3月	466世帯すべての移転契約完了
平成9年2月	徳山ダム建設事業審議委員会（平成7年12月設置）から意見提出（徳山ダムは治水・利水の緊急性、重要性からみて早期に完成させるべき）
平成12年3月	ダム堤体建設一期工事に着手
平成16年4月	中部地方整備局事業評価監視委員会で「徳山ダム建設事業の継続」了承
平成17年1月	藤橋村を含む揖斐郡1町5村が合併し、揖斐川町が誕生
平成17年10月	「徳山ダム上流域の公有地化事業に関する基本協定書」の締結
平成17年11月	堤体盛立て完了
平成18年6月	洪水吐コンクリート打設完了
平成18年9月	試験湛水開始（予定）
平成19年度末	徳山ダム完成（予定）

・平成17年度第4回事業評価監視委員会(平成18年3月3日)以降の主な経過

(事業費管理)

- ・国、三県一市、水機構からなる「徳山ダム事業費管理検討会」において、事業進捗状況、事業費管理状況、事業課題への対応など、各事業段階に応じて報告・審議。

5 / 12 第7回検討会開催。平成17年度予算の変更、平成18年度実施計画及び事業進捗に関する課題について審議

8 / 30 第8回検討会開催。コスト縮減額及び最終事業費の見込みについて審議、合わせて試験湛水計画について報告

(水源地域ビジョン)

- ・「揖斐川水源地域ビジョン策定会議」において、中間とりまとめを作成・公表。平成18年度中のビジョン成案策定に向けて、検討作業(進め方審議、プログラム試行、先例地視察等)を精力的に実施中。

3 / 29 第5回策定会議開催。「揖斐川水源地域ビジョン(仮称)」の中間とりまとめについて審議

4 / 18 シンポジウム「揖斐川流域の保全と利活用を考える」を開催

6 / 19 第6回策定会議開催。ビジョン策定に向けた今後の進め方について審議

(環境関係)

- ・「徳山ダムモニタリング部会」において、湛水前後の環境モニタリング調査計画を審議し、調査実施中。また、「徳山ダム廃棄物対策検討委員会」において、事業用地内廃棄物の取り扱いについて審議し、現在廃棄物処理実施中。

4 / 12 第3回徳山ダム廃棄物対策検討委員会を開催し、廃棄物の処理方針及び処理方法について審議

7 / 25 第2回徳山ダムモニタリング部会を開催し、モニタリング調査計画(案)について審議

(その他)

山林公有地化について

平成18年3月から契約開始して、買収進捗率12.5%(平成18年度6月岐阜県議会での議決分まで)。

集団移転地文殊地区及び網代地区の対応について

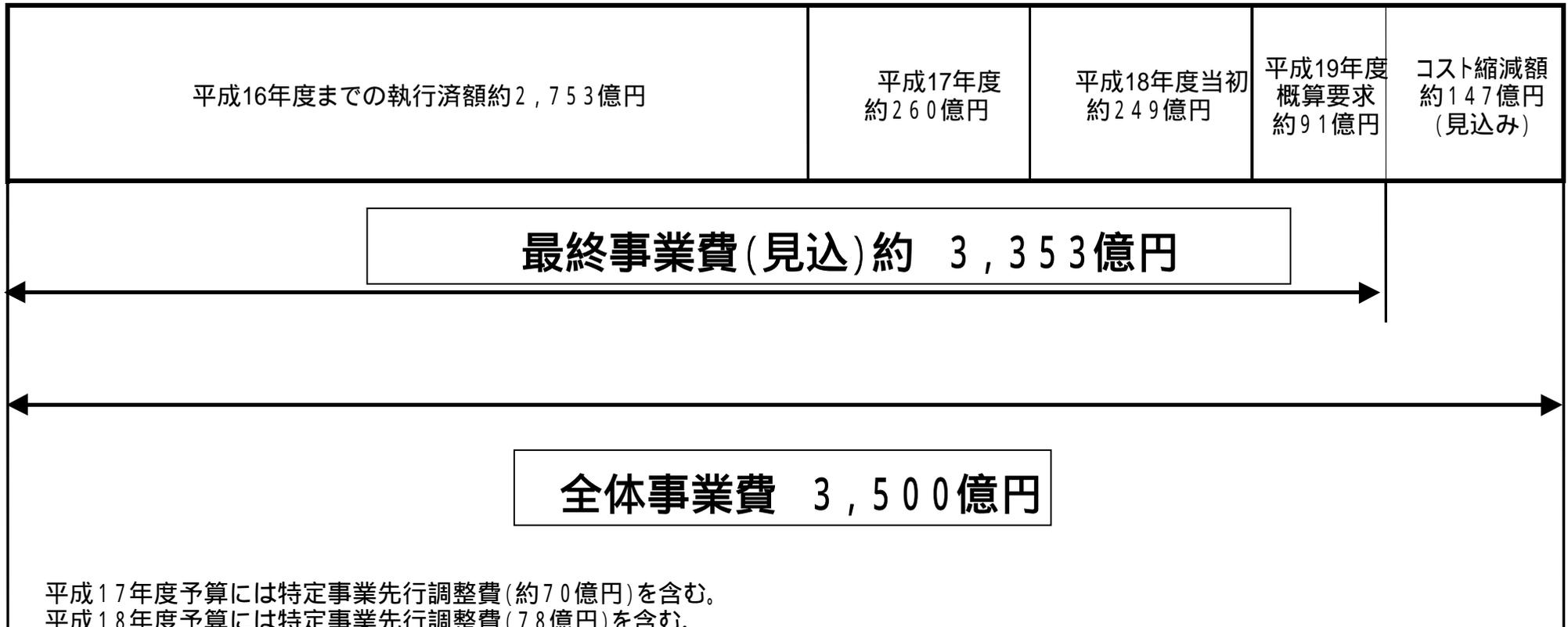
文殊地区:地盤沈下対策部外において、8月から建物等の補修前調査を実施中。

網代地区:建物等の補修前調査を実施中。8月から補償契約を実施中。

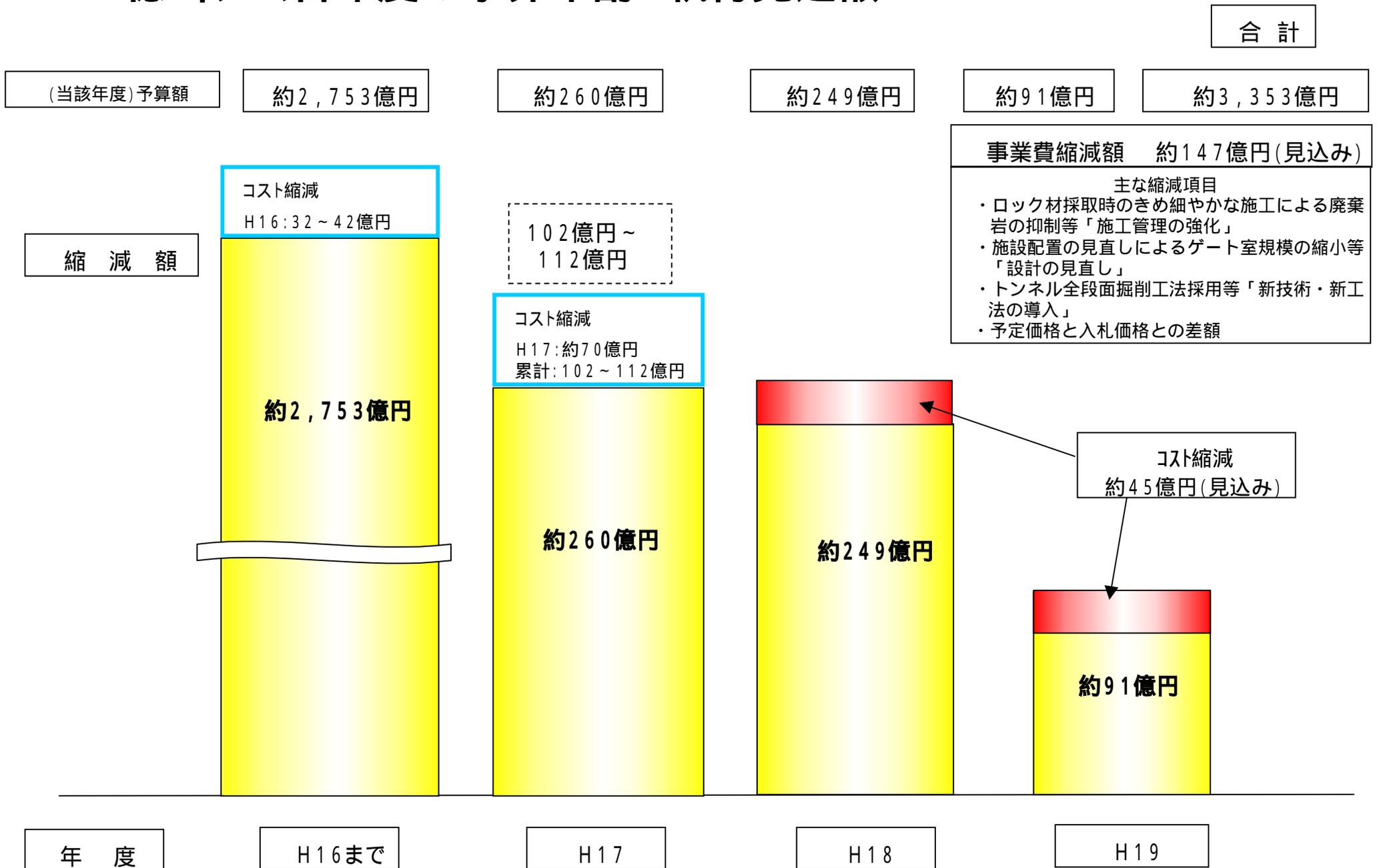
事業費管理について

全体事業費の執行状況及び予定

(平成18年8月29日現在)



徳山ダム各年度の予算年割と執行見込額



試験湛水計画について

ダム建設工事の流れ



徳山ダムの試験湛水について

徳山ダムは、現時点において、ダム工事(ダム堤体及び関連工事)、付替道路工事(国道417号、県道藤橋根尾線)など、湛水開始までに完了させる必要のある工事および法手続等があと2週間ほどでほぼ完了する見込みである。

水資源機構は、今後の悪天候や自然災害、事故等がなく、必要な工事や手続きが順調に進捗することを前提として、ダムの本格的な管理運用に先立ち実施する「試験湛水」の開始目標日として9月25日を予定する。ただし、実際の湛水開始日は、今後の事業進捗状況や当日の気象状況、河川流況等により変わることがある。

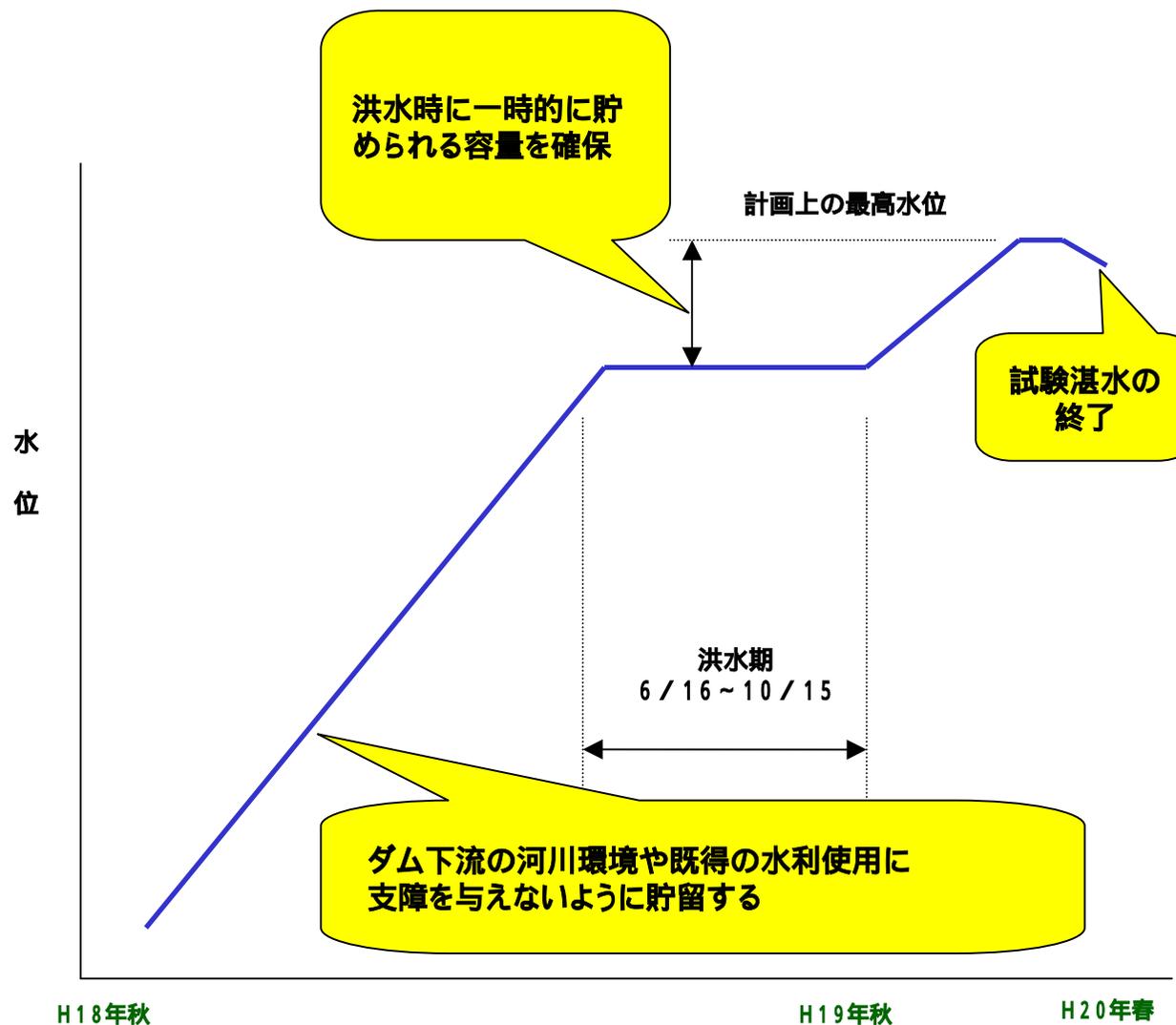
試験湛水期間中は、試験湛水計画に従って貯水位を上昇・下降させ、ダム、基礎地盤および貯水池周辺地山等の安全性を確認するための計測・監視を実施するとともに、管理設備や取水・放流ゲート等の機能確認を行う。

試験湛水の終了時期は、平成20年3月頃を予定しており、徳山ダムの事業工期内に終了する見込みである。

試験湛水とは・・・

ダムの本格的な運用に移行する前に、貯水池の水位を上昇及び下降させて**ダム、その基礎地盤及び貯水池周辺の斜面の安全性を確認**する行為。

試験湛水中の貯水位変化イメージ



ダム平面図

1号仮排水トンネル
プラグ工

1号仮排水トンネル
閉塞ゲート降下

1号仮排水トンネル L=1,474m

2号仮排水トンネル L=1,135m

ゲート室

選択取水設備

水位低下用放流設備取水塔
(2号仮排水トンネル呑口)

上流

下流

ダム天端

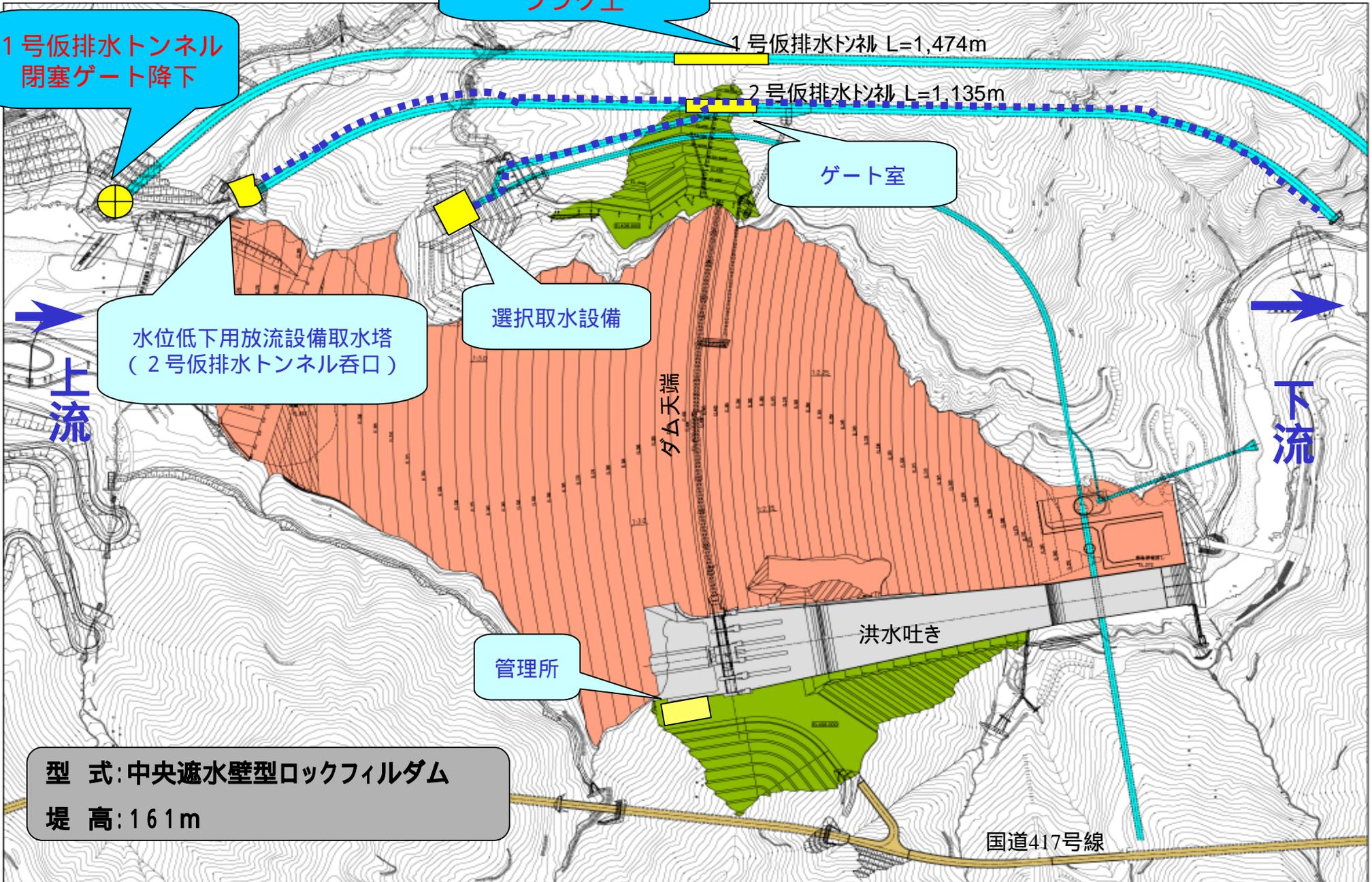
洪水吐き

管理所

型式:中央遮水壁型ロックフィルダム

堤高:161m

国道417号線



試験湛水中の計測・監視

- ・試験湛水にあたっては、ダム の 堤体、その基礎地盤及び貯水池 周辺斜面の安全性を確認するため、適切な計測・監視を行う。
- ・洪水によって貯水位が急激に上昇する場合や洪水後に貯水位 を速やかに低下させる場合には、臨時の計測・監視を行う。
- ・大きな地震が発生した場合は、監視体制を強化し、計測及び巡 視の頻度を多くする。



堤体監査廊内での計測



堤体観測点

堤体に設置した観測点



定期的な測量により
堤体の挙動を観測



堤体観測点

主な計測・監視項目

- 浸透量計測 (三角堰による自動計測など)
- 変形量計測 (外部標的による計測、GPS計測など)
- 堤体埋設計器計測 (間隙水圧計、土圧計、層別沈下計などによる計測)
- その他の計測・監視 (ダム堤体等の地震計測、地滑りブロックの地山変位、貯水池 及び下流河川の水温・濁度など)